



平成 18 年 10 月 24 日

会 社 名	株式会社 栗本鐵工所
コード番号	5602(東証・大証第一部)
代 表 者	代表取締役社長 横内 誠三
問 合 せ 先	コーポレートセンター 経理ユニット長 小島 真也 TEL (06)6538-7724

## 子会社株式評価損失計上に関するお知らせ

当社は、平成18年10月24日開催の取締役会において、当社子会社である栗本建設工業株式会社の株式評価損失（特別損失）を計上することを決議しましたので下記の通りお知らせいたします。

### － 記 －

#### 1. 当該子会社の概要

商 号	栗本建設工業株式会社
所 在 地	大阪府大阪市西区南堀江1丁目11番1号
代 表 者	代表取締役社長 田中 義博
事 業 内 容	土木建築総合工事請負
設立年月日	昭和21年4月12日
資 本 金	1,400百万円
株 主 構 成	当社 100%

#### 2. 当該事象の内容

子会社株式の評価損(特別損失)	12.923 百万円
-----------------	------------

#### 3. 理由

栗本建設工業株式会社は、昭和21年に設立され、主にビル・分譲マンション・戸建て住宅の建築・販売を行ってまいりましたが、平成15年9月期におきまして、分譲マンションの不採算受注等にともなう不良資産の一扫を行った結果、同社は債務超過に陥ることが確実となったため、当社は115億円の第三者割当増資の引き受けを行いました。

同社は、115億円の増資を受け平成16年を起点とする「経営再建3カ年計画」を立案し遊休資産の処分、構造改革による採算改善等に努めてまいりましたが、競争激化によるマンション販売価格の低下など同社を取り巻く環境の変化により、当初の計画が達成できない見込みとなりました。

当社は、同社に対する投資額の回収の長期化がさけられないと判断し、同社株式の評価損失の計上を決議いたしました。

なお、同社は当初の計画は未達に終わる見込みではありますが、平成17年度以降、利益は着実に計上いたしております。

#### 4. 今後の見通し

当該子会社株式の評価損失の計上に伴う業績へ与える影響は、本日別途中間・通期（個別）の「業績予想の修正に関するお知らせ」で開示しております。

以 上